

困りごと

アンケート結果

問い合わせ 地域介護課 ☎ 2152

市民の皆さんがどんなことに困っているか、その理由などを調査し、地域福祉活動や支援を充実させるため、平成29年9月に「困りごとアンケート」を行いました。

アンケートは満18歳以上80歳未満の方から無作為抽出した1,000人を対象とし、320人から回答がありました。

ご協力ありがとうございました。

① あなたは、ふだん近所の方とどのようなおつきあいをされていますか？

→「困ったとき助け合う」

28%



8%の方が「ほとんどつきあいはない」と回答しました。また、複数回答として51%の方が「立ち話をする」、81%の方が「あいさつをする」と回答しています。前回のアンケートと変わらず、ほとんどの方が近所の方と交流があるようです。

② あなたの地域で優先的に解決しなければならない課題はありますか？

→「災害が発生した際の
安否確認や避難誘導」

46%

→「高齢者のみ世帯
の安否確認」

38%



前回のアンケート結果でも、この2つが最も多く選ばれており、自分が住む地域の安全・安心に対する関心の高さがうかがえます。

市では、自主防災組織への支援や防災セミナーを開催し、課題解決に向けて取り組みを進めます。

③ あなたが地域で生活するうえで今お困りのことはありますか？

→「ある」

18%

→「ない」

77%



「ある」と回答した方が、困りごととして多く選んだのは「悩み事、心配事相談」、次いで「日用品などのちょっとした買い物」でした。

一方「ない」と答えた方が、「地域に困っている世帯がある場合、今後できる手助け」として、半数以上が「安否確認の声かけ」を選びました。

②の設問でも、地域の課題として「高齢者のみ世帯の安否確認」が多く挙がっており、同じ地域に住む方を気遣う意識の高い方が多いことが分かりました。

④ 地域福祉活動※・ボランティア活動に参加したいと思いますか？

→「参加したいという気持ちはあるが、現実的に参加は難しい」

60%



現実的に参加は難しい理由として最も多かった回答が「自分の生活で精いっぱいだから」、次いで「時間がないから」でした。「生活に余裕がなければ活動できない」という考えがあり、消極的になってしまうようです。

一方で、14%の方が「参加したいという気持ちはあり、活動に参加したことがある」と回答しています。

※ 「地域福祉活動」とは、本アンケートの中では子ども会・青少年団体・女性団体・PTAでの活動、美化活動などを指します。

詳しいアンケート結果は、市ホームページに掲載しています。

